

北区自治協議会 会議概要

平成 30 年度 第 5 回 北区自治協議会	
開催日時	平成 30 年 8 月 16 日 (木曜) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
会場	豊栄地区公民館 2 階 大講堂
出席者	<p>委員</p> <p>倉島敏弘、松田正實、赤間松次、阿部康夫、五十嵐隆吉、本間藤雄、山賀好郎、若月則子、渡邊正廣、渡邊正之、阿部淳一、五十嵐紀子、内川えつ子、川居栄子、川島朝臣、工藤真美、後藤静枝、小林啓一郎、曾我美智緒、高橋正寿、村中美和子、阿部美恵子、岡昌子、本間久文、若尾明弘、阿部恵美子 計 26 人 (欠席：上松鉄雄、高口和則、真壁麻優、梅津玲子) * 敬称略</p>
	<p>事務局等</p> <p>〔北区役所関係〕 区長、副区長兼地域総務課長 (以下「副区長」、区民生活課長、健康福祉課長、産業振興課長、建設課長、北出張所長、北区農業委員会事務局長、下水道室長、消防局北消防署長、北区教育支援センター所長、豊栄地区公民館長、地域総務課長補佐 (2 人)、課員 5 人 〔市民生活部関係〕 市民生活部長、市民協働課課員 1 人 〔総務部関係〕 新潟市参事、行政経営課長補佐、課員 1 人 計 24 人</p>
内容	<p>1 開会</p> <p>2 新潟市行政改革プラン 2018 について (市長と北区自治協議会委員との懇談会) ◎市長から説明 【主な質問・意見等】 ・問題となっている市の基金取り崩しの原因は、合併後の大盤振る舞いが過ぎたことが原因ではないか。また新潟駅の高架化が進められているが、市外から来て新潟駅を経由する人にとって便利になったものの、市民にとってのメリットは感じにくい。ホームへ至るまでの階段は少なく、段数は増え、ホームが狭い。一方で、小学生のための音楽教室が削減されたことに疑問を感じる。 →任意の協議会の頃から議論されてきた合併建設計画は、10 年程かけてまちづくりを行うため、財政計画の範囲内で実施してきたもので、基金取り崩しの原因となったとは考えにくい。その後、昭和の大合併の際に配慮が足りなかった内野地域などでは、まちづくりセンターなど施設整備を行った。大きな船だけに舵を切りにくかった面があるが、もう 1 年早く行政改革プランを実施できれば良かったと考えている。</p>

内 容	<p>また、新潟駅の連続立体交差事業は、新潟県が主体となって始めた事業を新潟市が引き継いでいる。政権交代の影響もあり、想定した以上に時間がかかっている。特急列車いなほの利用者には、便利になったと好評だが、連続立体交差の完成前にも市民へメリットがあるように、JR 東日本にホームへのエレベーター整備を依頼するなど調整に努めたい。また、同計画をきっかけに新潟駅万代口の再開発が進んでおり、そうした付加価値が生まれるよう支援していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正職員を削減するということが、他の市町村のように、窓口業務のアウトソーシング化を行う計画はあるのか。また、保育園を再建する場合、保育園単独で建てるのか、あるいは老人保健施設や図書館などと一体化して、複合施設にする計画もあるのか。 <p>→窓口業務は、税務センターのように専門性の高い業務をセンター化する方法も考えられる。また現在、中央区と東区の合区について勉強しているが、区の再編成は当面、難しいだろう。区役所は仕事量に合った体制となるよう見直し、ICT やアウトソーシングの活用やコンビニエンスストアとの機能連携も考えていきたい。</p> <p>また、老朽化した公立保育園を再建する場合、国からの支援が手薄になるため、統合して基幹保育園としていく考え方である。また、高齢者の施設の一画に保育園があることは、高齢者に良い効果があるというデータもあり、他施設との一体化も考えられる。保育無償化を先行し、待機児童を増大させた他市の例がある。高まる保育ニーズに応えられるよう、最大限努めたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は、行政改革プランを 1 年前倒しで実施するということが、前の行政改革プラン 2015 の効果や課題について、具体的にどう捉えているのか。 <p>→行政改革プラン 2015 で掲げていた職員数の削減については、一旦立ち止まり、大災害の時にも対応できるように、自治体の相互支援体制の整備を進めてきた。そのため 2018 年のプランで改めて職員数の適正化を掲げ、プライマリーバランスを黒字化させ、基金を積み増しながら、まちづくりにブレーキをかけない方向で進めるため、2019 年に予定されていた次のプランを 1 年前倒しで見直すこととなった。行政改革プラン 2015 の実績については、後程、資料をお渡しする。(※別紙 回答資料)</p> <p>3 議事事項</p> <p>(1)新潟市国民保護協議会委員の改選について</p> <p>◎議事資料 1 に基づき、推薦案について副区長が説明を行いました。</p> <p>→承認され、新潟市国民保護協議会委員に山賀委員が選出されました。</p> <p>(2)北区自治協議会運営検討特別部会の設置について</p> <p>◎議事資料 2、参考資料 1～3 に基づき、副区長が説明を行いました。</p> <p>→特別部会の設置が承認され、部会委員が選任されました。</p>
-----	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北区自治協議会運営検討特別部会（以下、部会委員） 倉島委員、松田委員、赤間委員、阿部（康）委員、本間（藤）委員、山賀委員、渡邊正廣委員、渡邊正之委員、阿部（淳）委員、阿部（美）委員、若尾委員、阿部（恵）委員 <p>3 報告事項</p> <p>(1) 自治協議会運営方針の見直しについて ◎報告資料1に基づき、副区長が説明を行いました。 →質問や意見等はありませんでした。</p> <p>(2) 平成31年度特色ある区づくり事業について（委員提案分） ◎報告資料2に基づき、各提案について、各委員から説明が行われました。 →質問や意見等はなく、提案について各部会で検討することとなりました。</p> <p>(3) 部会の会議概要について ◎報告資料3に基づき、各部会長から説明が行われました。 →質問や意見等はありませんでした。</p> <p>4 その他</p> <p>◎五十嵐（紀）委員より、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2018 にいがた」について案内がありました。</p> <p>◎次回協議会は9月20日（木曜）午後1時30分から 会場は北地区コミュニティセンター</p> <p>5 閉会</p>
傍聴者	1人
会議資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度 第5回北区自治協議会次第 ・ 資料：新潟市行政改革プラン2018について ・ 資料：新潟市行政改革プラン2018素案 ・ 資料：新潟市行政改革プラン2018工程表 素案 ・ 議事資料1：各種委員の推薦について ・ 議事資料2：北区自治協議会運営検討特別部会の設置について（案） ・ 参考資料1：北区自治協議会部会の設置及び運営に関する要綱 ・ 参考資料2：北区自治協議会委員推薦会議運営要綱 ・ 参考資料3：北区自治協議会運営方針及び改選スケジュール（案） ・ 報告資料1：区自治協議会運営指針の主な見直し事項について ・ 報告資料2：平成31年度特色ある区づくり事業意見・提案（委員提案分） ・ 報告資料3：北区自治協議会 部会会議概要

新潟市行政改革プラン 2015 実施状況について（平成 27・28 年度）

市長との懇談会（8月16日）
委員質問への回答資料
提供：行政経営課

新潟市行政改革プラン 2015(計画期間:平成 27 年度～30 年度)に掲げる改革項目のうち、市民サービス、事務改善・職員マネジメント、財務の各視点から重要なものとして位置づけた「重点指標」の状況については、次のとおりです。

重点指標		26	27			28			29	30
		現状	計画	実績	達成状況	計画	実績	達成状況	計画	計画
市民満足度	窓口アンケート (5 点満点)	4.61	4.62 見直し実施	4.64	達成	目標設定 (4.5 以上)	4.57	達成	目標管理	→
	市民アンケート	新規 検討	モデル実施	モデル実施	達成	目標設定 (H31.3.31)	認知度 66.9% 満足度 52.6%	達成 (目標設定)	目標管理	認知度:70% 満足度:55%
業務・事務改善 (件数)		2,252	2,300	2,475	達成	前年度以上	2,492	達成	前年度以上	→
職員満足度 (職員アンケート) (7 点満点)		4.55	4.60 以上	4.61	達成	4.60 以上	4.74	達成	4.60 以上	→
定員適正化	定員管理 (人)	5,537 (H27.4.1 見込)	→	→	—	→	→	—	目標設定	目標管理
	年齢の平準化 (平均職員数:人)	106 (H27.4.1 現在: 28～36 歳)	増加	117	達成	増加	124	達成	増加	114 (H31.4.1 見込: 28～40 歳)
プライマリーバランス※ (億円)		▲110 (臨時財政対策 債を除く)	▲64	▲36	達成	黒字化	8	達成	黒字化	→
市債残高※ (億円)		3,845 (臨時財政対策 債を除く)	3,909	3,899	達成	対前年度より 減少	3,891	達成	対前年度より 減少	→
年度末における 未収金額(全庁) (億円)		100(見込み) 110.8(確定額)	90	103.3	未達成	80	99.4	未達成	70	60

※実績は決算時の数値